

外務省報 第六十三號 (大正十三年七月十五日)

外務省 神原武太郎
 文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス
 外務省事務ヲ囑託ス 月手當五十圓支給 安木偉久太
 通商局監理課勤務ヲ命ス 外務省囑託 安木偉久太
 兼任外務省參事官 彼高等官三等 均
 拓殖事務局局長 濱田恒之助
 臨時條約改正調査委員會委員被仰付 農商務書記官 寺尾 進
 臨時條約改正調査委員會幹事被仰付 同 吉野 信次
 臨時條約改正調査委員會幹事被免 同 濱田恒之助
 對支文化事業調査委員會委員被仰付 拓殖事務局局長 濱田恒之助
 ●大正十三年七月八日 岡田 正一
 對支文化事務局事務ヲ囑託ス 月手當七拾圓支給
 ●大正十三年七月九日 公使館二等通譯官 淀川 正樹
 兵庫、廣島、山口、福岡、熊本及鹿児島ノ六縣へ出張ヲ命ス
 ●大正十三年七月十一日 特命全權公使 芳澤 謙吉
 (各通) 公使館二等書記官 黒澤 二郎
 外務事務官 岡本 季正
 北樺太へ出張ヲ命ス

●大正十三年五月二十八日 外務省巡查 金 榮 珠
 歸朝ヲ命ス
 ●大正十三年五月二十九日 外務省巡查 福田嘉津次
 (各通) 同 七熊 謙介
 同 小林 倉藏
 同 前田 令徳
 歸朝ヲ命ス
 ●大正十三年六月十三日 外務省巡查 文 品 福
 在問島總領事館春分館頭道溝警察分署請ヲ命ス
 在問島總領事館警察署請ヲ命ス 同 李 義 福
 在問島總領事館南陽坪分署請ヲ命ス 同 金 泰 益
 在問島總領事館天寶山警察分署請ヲ命ス 外務省巡查(部長) 川口 治平
 ●大正十三年六月十七日 今川 正夫
 (各通) 永富 直彦
 外務省巡查ヲ命ス 月俸三十五圓給與 今川 正夫
 在問島總領事館警察署請ヲ命ス 同 永富 直彦
 ●大正十三年六月二十一日 外務省巡查 三宅 信吉
 外務省巡查ヲ命ス 月俸三十五圓給與 三宅 信吉
 在問島總領事館子街分館警察署請ヲ命ス 外務省巡查 三宅 信吉

●大正十三年六月二十三日 外務省巡查 山口 章治
 賜暇歸朝許可ス
 ●大正十三年六月二十五日 外務省巡查 金 東 樞
 歸朝ヲ命ス
 ●大正十三年六月二十七日 外務省巡查 瀧本 豊繁
 (各通) 同 杉村 政傳
 同 山口 章治
 同 磯貝 三郎
 同 江渡 善作
 巡查精勤證書ヲ授與ス
 ●大正十三年六月三十日 外務省巡查 熊本 市次
 月俸五十三圓給與 依願巡查ヲ免ス(病氣)
 事務ノ都合ニ依リ巡查ヲ免ス 同 李 義 福
 賜暇歸朝許可ス 同 上原 末吉
 (各通) 同 平川葵久太
 同 池田 新三
 同 金 泰 益
 同 李 燦 翊
 歸朝ヲ命ス
 ●大正十三年七月三日 外務省巡查 荒井 靜雄
 月俸四十五圓給與 依願巡查ヲ免ス(自己便宜)
 ●大正十三年七月五日 外務省巡查 遠藤 敏正
 在鐵嶺領事館捕鹿分館警察署請ヲ命ス

●大正十三年五月二十八日 外務省巡查 金 榮 珠
 歸朝ヲ命ス
 ●大正十三年五月二十九日 外務省巡查 福田嘉津次
 (各通) 同 七熊 謙介
 同 小林 倉藏
 同 前田 令徳
 歸朝ヲ命ス
 ●大正十三年六月十三日 外務省巡查 文 品 福
 在問島總領事館春分館頭道溝警察分署請ヲ命ス
 在問島總領事館警察署請ヲ命ス 同 李 義 福
 在問島總領事館南陽坪分署請ヲ命ス 同 金 泰 益
 在問島總領事館天寶山警察分署請ヲ命ス 外務省巡查(部長) 川口 治平
 ●大正十三年六月十七日 今川 正夫
 (各通) 永富 直彦
 外務省巡查ヲ命ス 月俸三十五圓給與 今川 正夫
 在問島總領事館警察署請ヲ命ス 同 永富 直彦
 ●大正十三年六月二十一日 外務省巡查 三宅 信吉
 外務省巡查ヲ命ス 月俸三十五圓給與 三宅 信吉
 在問島總領事館子街分館警察署請ヲ命ス 外務省巡查 三宅 信吉

在濟南總領事館警察署請ヲ命ス(博山出張)
 ●大正十三年七月八日 同 河野 政積
 月俸四十一圓給與 依願巡查ヲ免ス(自己便宜)
 月俸四十二圓給與 事務ノ都合ニ依リ巡查ヲ免ス 同 金 連 浩
 ●大正十三年七月九日 外務省巡查 村上卯之治
 (各通) 同 關根吉次郎
 賜暇歸朝ノ件許可ス 同 今野 與助
 (各通) 同 岡田 盛太
 同 根本源左衛門
 歸朝ヲ命ス
 ●大正十三年七月十二日 外務省巡查 井戸崎利八
 事務ノ都合ニ依リ巡查ヲ免ス
 外務省巡查林正治ハ六月二十五日死去セリ
 外務省巡查林正治在職中死亡ニ付弔祭料給與令第三條ニ依
 リ金百三十一圓九拾六錢ヲ七月五日附ヲ以テ其遺族ニ給與
 セラレタリ

發著及動靜

●出發ノ部
 埴原特命全權大使 七月十一日米國出發歸朝ノ途ニ就ク
 田村貞治郎(大使館三等書記官) 六月二十五日東京出發米

浦川 昌義(副領事) 七月八日漢口出發天津へ赴任

上村 伸一(外交官補) 七月一日「オタワ」出發波蘭國へ赴任

喜多 長雄(同) 七月二日東京出發英國へ赴任(伏見丸)

齋藤 晋次(領事官補) 七月八日東京出發「オタワ」へ赴任(春洋丸)

新坂 狂也(外務省警部) 七月四日漢口出發濟南へ赴任

鶴見 良三(外務書記生) 七月七日東京出發香港へ赴任(大洋丸)

井上 卓(外務省在外研究員) 六月二十八日東京出發英國へ赴任(宮崎丸)

久保田 貫一郎(同) 七月二日東京出發佛國へ赴任(同)

太田 一郎(同) 七月五日東京出發支那國へ赴任

●著任ノ部
河合 大使館參事官 六月二十二日白國へ著任

吉田 大使館參事官 七月八日米國へ著任

原田 健(外務事務官) 七月八日東京出發(春洋丸)「ジエネーブ」へ歸任

山崎 誠一郎(領事) 六月十八日「オタワ」ニ到著

河野 清(副領事) 六月七日東京出發同十八日漢口ニ著任

馬瀬 金太郎(外交官補) 六月十五日獨國ニ著任

連 修(外務省警視) 六月十九日東京出發同二十五日上海ニ歸任

栗栖 貞藏(外務書記生) 六月二十一日里昂ニ著任

氷野 長作(外務省警部補) 六月二十一日漢口ニ著任

木村 澄雄(外務省囑託) 七月十二日郷家屯ニ到著

●歸朝ノ部
有吉 特命全權公使 瑞西國ヨリ七月一日歸朝

武者 小路 大使館參事官 白國ヨリ七月八日歸朝

栗山 茂(大使館二等書記官) 五月十六日佛國出發六月二十四日歸朝

佐久間 信(外務事務官) 六月二十四日新嘉坡出發歸朝ノ途ニ就ク

森田 寬藏(總領事) 六月九日桑港出發同二十五日歸朝(サイベリア丸)

木村 朝之輔(副領事) 廣東ヨリ六月二十二日歸朝

内藤 啓三(同) 「ホルル」ヨリ六月二十五日歸朝

藤村 俊房(同) 蘇州ヨリ七月四日歸朝

瀧山 靖次郎(同) 七月五日安東出發同九日歸朝

谷 龍藏(外務省警部) 六月二十三日赤峰出發七月五日歸朝

熊見 英一(外務書記生) 七月四日海防出發歸朝ノ途ニ就ク

片桐 卓(同) 七月七日濟南出發歸朝ノ途ニ就ク

福良 武(外務通譯生) 六月十七日亞爾然丁國出發歸朝ノ途ニ就ク

進藤 遠(同) 七月九日智利國出發歸朝ノ途ニ就ク

杉山 秀樹(外務局) 六月二十四日新嘉坡出發歸朝ノ途ニ就ク

伊勢川 實(同) 同上

小島 七郎(外務省警部補) 間島ヨリ七月五日歸朝

●外務省巡査事務(氏名下括弧内)
李 義 福(間島) 六月十五日前任地南陽坪出發即日著任

金 泰 益(南陽坪) 六月十四日前任地間島出發即日著任

山口 治平(天寶山) 六月十九日著任

堀内 久吉(局子街) 五月三十一日著任

柴山 清太(同) 六月十五日前任地理春出發同二十日著任

崔 承 夏(同) 六月二十一日任地出發七月二日歸朝シ同五日東京出發歸任

金 焯 燮(頭道溝) 六月二十二日任地出發同三十日歸朝

近藤 眞藏(釜洞) 六月七日前任地間島出發同十日著任

小林 倉藏(同) 七月二日任地出發同九日歸朝

金井吉之助(理春) 六月十六日前任地頭道溝出發即日著任

文 昌 福(同) 六月十六日南陽坪出發赴任

濱田 武一郎(哈爾濱) 七月五日郷里佐賀縣出發赴任

近藤 森太(吉林) 七月五日東京出發赴任

水野 松治(天津) 六月二十八日任地出發七月四日歸朝

加藤 達尾(濟南) 六月十五日歸任

荒井 靜雄(同) 六月二十三日任地出發同二十日歸朝

内堀 直司(南京) 七月五日東京出發歸任

丸山 英松(蕪湖) 六月十七日前任地厦門出發蕪湖へ赴任

ノ途次郷里ニ立寄

佐々木好雄(厦門) 六月十三日著任

小谷定太郎(同) 六月十三日東京出發臺灣經由歸任

●在外公館職員ノ本省勤務者
在外公館職員ニシテ臨時本省ニ於テ職務中ノ者左ノ如シ

張問 利春(公使館三等書記官) 人事課 西班牙

田中 莊太郎(領事) 文書課 長沙

横川 快翁(外務書記生) 同(外交文書) ロスアンゼルス

鶴見 憲(領事官補) 同(同) 天津

松宮 順(公使館二等書記官) 同(同) 暹羅國

渡邊 信雄(大使館三等書記官) 電信課 米國

中村 正明(外務通譯生) 同 波蘭國

高橋 茂(外務書記生) 會計課 新嘉坡

岡谷 英太郎(外務書記生) 歐米局第三課 哈爾濱

石射 猪太郎(公使館二等書記官) 通商局 墨國

小林 久吾(外務書記生) 同移民課 ハヅアナ

中畑 榮(公使館三等書記官) 情報部第一課 支那

●本省職員ノ現任所異動

山根 正敏(文) 豊多摩郡野方町下沼袋一三二

相田 資義(電) 荏原郡目黒町上目黒大坂上五六二田中方

高橋 三郎(亞二) 牛込區早稲田鶴卷町四二六竹原館

岡本 季正(歐一) 赤坂區青山高樹町一六

渡部 信濃太郎(同) 同區青山南町二ノ六五

村井 正藏(歐二) 荏原郡大森町谷島二七四高橋方

田村 浩(通商) 北豊島郡西巢鴨町宮仲二四一九

高橋 博(同移) 牛込區北山伏町七

山本 清(情二) 芝區高輪臺町三二

郡司 喜一(平一) 小石川區白山御殿山町一二七栗原方

横川 快翁(外交文書) 在原郡世田ヶ谷町三宿三六
松宮 順(同) 芝區高輪北町四八

● 歸朝者ノ現住所

川崎 榮治(ダツアオ) 福岡縣遠賀郡香月村
内藤 啓三(ホノルル) 在原郡入新井町新井宿於伊勢原二
○八八江口貞次方

有吉 明(瑞西國) 豊多摩郡澁谷町中澁谷七一四
大和久義郎(間島) 横濱市子安町打越二六五二
熊澤桂太郎(シアトル) 静岡縣田方郡伊東町小川、山下方
森田 寛藏(英米出張) 四谷區本村町三二
小林 樺(支那) 牛込區原町二ノ二六
石黒 璋(紙育) 荏原郡蒲田町北蒲田八八〇

● 在外職員ノ留宅守異動

佐藤 忠雄(瑞西國) 日本橋區元大工町二齋藤いね子
中村 榮(同) 廣島市第五師團司令部中村緑野
伊東 隆治(同) 本郷區駒込林町一七五谷山初七郎
菅原 力三(墨國) 牛込區砂土原町三ノ一七小山田繁藏
須磨彌吉郎(獨國) 秋田市上米町二丁目須磨八十八
宗村 丑生(同) 熊本縣宇土郡三角際崎宗村まつ
田村 幸策(チエツコ、スロツアキア國) 大阪市西成郡豊
崎町南濱一五中澤兼三郎
原田 健(ジュネーツ) 京都市室町通上御靈前通下ル片
桐哲方

雜報

● 本省ニ於ケル給仕教育ノ再開

給仕ハ晝間中學校又ハ高等女學校へ通學スルコト能ハス向
學ノ心アルモ學フニ由ナキ境遇ニ在ル者ナルヲ以テ本省ト
シテ彼等ノ教育指導ニ努ムルハ其ノ將來ノ爲メ誠ニ重要ナ
ルコトト思料ス、給仕教育ハ從來勤務ノ傍ラ之ヲ實施シ來
リシカ震災以來種々事情ノ爲メ中止ノ餘儀無キニ立チ到リ
シ處七月一日ヨリ再開シ今後益々教育ヲ徹底セシムルコト
ト爲レリ、尙ホ將來ハ本省内ニ私立學校令ニ基キ認可ヲ經
テ普通學ヲ教授スル學校ヲ設立シ給仕及本省勤務ノ履、寫
字生、「タイピスト」ニシテ勤務ノ傍ラ中等程度ノ學力ヲ得
ント欲スル者總テヲ網羅シテ生徒ト爲シ本校卒業ノ者ハ中
學校又ハ高等女學校卒業者ニ比シ遜色無キ程度ノ素養アラ
シムル様指導スル方針ナルモ今日直ニ斯ル理想ヲ實現スル
能ハサルヲ以テ不取敢修業年限ヲ三ヶ年ト爲シ給仕ノ全員
ヲ生徒ト爲シ修身、國語、漢文、英語、數學(算術、代數、
幾何)ヲ教授スルコト爲レリ、給仕現員八十三名ヲ其學
歴及年齢ヲ基礎トシ更ニ國語、算術、英語ノ三科目ニ就キ
試験ヲ行ヒタル結果ヲ參考トシ一年級四十五名、二年級三
十八名ノ二組ニ分チ第一食堂(第二年級)及第二食堂(第
一年級)ヲ以テ教室ニ充ツルコト爲レリ

○七月一日午前八時始業式ヲ舉行セリ、山崎(會計)堀田
(人事)兩課長及小川理事官ノ挨拶及訓示アリ、懇切ヲ極ム、
給仕總代トシテ鈴木美太郎(文書課)答辭ヲ述フ
○斯クテ七月二日ヨリ左ノ時間割ニ依リ授業ヲ開始セリ

Table with columns for subjects (English, Japanese, Arithmetic, etc.) and exam times (Before 8:00, After 8:00, etc.).

Table with columns for subjects (English, Japanese, Arithmetic, etc.) and exam times (Before 8:00, After 8:00, etc.).

○各學科擔任講師左ノ如シ
外務理事官 小川 忠淳

外務省報 第六十三號 (大正十三年七月十五日)

大正十三年度教科用圖書一覽表

Table listing textbooks for various subjects like English, Japanese, and Mathematics, including author names and publishers.

● 本省職員ノ高等試驗受験者

本省職員ニシテ大正十三年高等試驗ヲ出願シ許可セラレタ
ル人員左ノ如シ(七月十五日現在)
豫備
行政科(本試驗) 一
外交科(同) 一
大正十二年法律第五十二號ニ依ルモノ
(備考) 本試驗ノ出願期日ハ七月二十五日限トス